⑩日本国特許庁(JP)

11)特許出願公告

公 報(B2) 平2-61064

®Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❷❸公告 平成2年(1990)12月19日

G 06 G 7/22

6745-5B

発明の数 2 (全10頁)

⑤発明の名称

サイン関数発生器

②特 願 昭58-13862 匈公 開 昭58-175078

229出 脜 昭58(1983) 2月1日

@昭58(1983)10月14日

優先権主張

1982年2月1日1日1980米国(US) 19344543

700発明 考 バリー・ギルバート

アメリカ合衆国97116オレゴン州フオレスト・グロープ・

ルート2番地ポツクス334エイ

勿出 アナログ・デバイセ 人

アメリカ合衆国マサチユーセツツ州ノーウッド・インダス

トリアル・パーク・ルート1

ツド

120代 理 人

弁理士 関根 秀太

ス・インコーポレーテ

審査官 松尾 ·浩太郎

1

切特許請求の範囲

1 第1および第2の出力端子と、

一組のトランジスタと、

該トランジスタの出力を前記第1および第2の 出力端子に交互に逆位相になるように接続して出 5 器。 力電流を発生させる第1の回路手段と、

一連の別々のノード(節)をもつ抵抗体から成 るペース・パイアス回路網と、

前記ノードの連続を表示する線上に沿つて位置 該ノードに電圧を発生させるために前記回路網に 接続される供給手段と、

前記トランジスターのベースにそれぞれ前記ノ ード電圧を接続しもつて貫通電流を前記ノード電 圧に従つて制御する第2の回路手段と、

前記ペース・バイアス回路網が入力の角度をあ らわす入力信号を受けとるとともに該入力信号が 前記ノード線上にある前記ピークの位置を制御し もつて該出力電流の大きさを前記入力角度のサイ ン(コサイン)に直線的に比例するようにする入 20 徴とする特許請求の範囲第7項に配載の発生器。 力手段

とを含有するサイン (コサイン) 関数発生機。

2 前記ベース・バイアス回路網が放物線分布バ ターンを生成することを特徴とする特許請求の範

囲第1項に配載の発生器。

3 前記回路網が前記ノードとして働くように相 互接続されている直列接続の抵抗器の組を含むこ とを特徴とする特許請求の範囲第2項記載の発生

2

- 4 前記供給手段が、前記ノードにそれぞれ接続 される複数個の電流源を含むことを特徴とする特 許請求の範囲第3項記載の発生器。
- 5 前記入力手段が前記抵抗器の終端に、入力角 するピークをもつ予定の多くの値の分布に従つて 10 度の大きさに比例する電圧を加える回路を含むこ とを特徴とする特許請求の範囲第4項記載の発生
 - 前記トランジスタが同一のものであり、該ト ランジスタのコレクタは前記第1及び第2の出力 15 端子に交互に逆位相に接続されることを特徴とす る特許請求の範囲第1項記載の発生器。
 - 7 前記抵抗器が等しい値をもつことを特徴とす る特許請求の範囲第6項に記載の発生器。
 - 8 前記電流源が等しい電流を発生することを特
 - 9 前記ペース・バイアス回路網が、直列および 並列の抵抗器をもつラダー回路から成ることを特 徴とする特許請求の範囲第1項に記載の発生器。
 - 10 前記ラダー回路が、その両端において、前